

三十歩と二十五歩の会

「二十歩(さんぼ)と二十五歩(はんぼ)の計画と実践について」日誌をひもひも読んでみます。

そもそも論からすると、十年ほど前に逆上ります。「三山」の会の常連だった仲間の中にも、奇る年波、足腰の疲れや痛みに耐えかねるメンバーも出てきて、山登りに代えて何か!をしようというところになり、散歩に行き着きました。

呼び名は「三山」の会になりました。最初は十五日と二十日を定例にして集まろうというところになり、最終的に「三十歩と二十五歩の会」になりました。始めは二十日だけの計画で行動してきましたが、月に一度は淋しいからと、もう一回、十五日を増やしました。そんなわけで正式名が決まり定着しました。

行き先は少し遠くへもと、車を乗り合わせて厚沢部町のエソノリユウキン力大群落地や戸井町のマツムシソウ群生地、恵山のヤマツツジ公園、鹿部回りで森町の桜が丘公園などにも足を延ばしました。スタートしてから十年を迎えようとしている今日、車の長距離は少しずつセーブすること、最近はおくくく精選して計画に盛り込むことにしています。

少し淋しい気もしますが、安全第一を心掛けています。

◆さて、今年は第一回函館山麓の宮の森コース(四月十五日)は、夜分の雨も上がり、嘘のような晴天の散歩となりました。参加者十二名。早春のイチゲ・ネコノメソウ・キバナノアマナ・カタクリ等々を見ながら例年のコースを歩き、待ち合わせの喫茶店「想苑」に入りました。このコースが無理と思われる工藤・佐藤の二名は函館公園を一周して「想苑」で皆さんを待ちました。例年のようにコーヒーや昼定食、フルーツソフト等で休憩後解散しました。参加者十一名。

◆第二回は四季の杜公園でしたが、生憎の雨模様で中止を連絡しました。連絡係の佐藤から事前連絡することはないので、この日は早朝から何人も問い合わせがあり、時間も早かったので常連には全部中止を連絡の上、取り止めとなりました。(雨の時の慣例は会誌に載せてありますのでご覧ください)

◆第三回は匠の森(旧大野町)五月十五日。午前中は雨がな



うなので実施。カタクリが一段落した後のあの山林に、シラネアオイが群生するというので(倉部さん情報)昨年から実施。今年は昨年より色の濃いピンクの開花に出合いました。良かったです。よ!参加九名。(車同乗費千円)

◆第四回は函館山の入江山コース。五月二十日は天気が思わしくなく、集合者二名ということで、合議の上中止としました。

◆第五回は四季の杜公園、六月十五日露雨模様でしたが合議して決行。ヒースガーデンの植え込みの花を見ながら歩き、白亜のあずまやで休憩。記念写真も何枚か写して十一時頃解散。参加六名。

◆第六回は旧大野町の八郎沼。六月二十日この日は快晴。皆さん心地よく散策を楽しむ。スラインの花も水面を飾り、八郎沼一周はゆっくり三十分ほどの距離。終わって芝生一面のステージのある広場で昼食をとり解散。計画がいつもこうだといね!参加九名。同乗費千円(函館市内以外の目的地の時はガソリン費を車代として...きまりに)

◆第七回は函館市民の森。七月十五日、快晴の風を受けながらアジサイ園・アジサイの丘まで歩く。花は少し早く、全部咲ききってはいなかったがこれからというアジサイの群生は見事!珍しい赤白の交じりや真っ赤な花も見られ、丘のあずまやで休憩した。

その後、元の駐車場まで戻り、土産物店に入って恒例になっているソフトクリームで涼をとり、解散。十一時頃。参加十名。

* * * これまでの経過を書いてみました。自由に、無理せず、楽しくがモットーです。歩きながらのお喋りもまたない健康法。皆さん誘い合って参加ください。楽しいですよ!

(文責 佐藤 匡宏)



教育者名集中月間です

「教育予算の増額、教育費無償化、父母負担軽減、教育条件の改善を求める請願署名」の第一次集約月間も最後となりましたが、はかばかしくありません。一人十筆の目標です。第二次集約十一月末に向けて、もうひとかんばりを期待しています。

第十六回青森県くまびら

「会員・家族作品展」を左記の日程で開催いたします。どうぞ会場へ足をお運びください。

◎ 展示期間 十月十六日～二十日
十六日 午後1時～
十七日から二十日

◎ 会場 ネットトヨタ美原店 階
午前10時～午後5時(二十日のみ午後3時まで)

◎ 交流会 コーナーを設けています
福祉委員会とタイアップし、気軽に談笑していただくためのコーナーを用意しました。コーヒーを飲みたい方は、一階のコーヒースタンド「グランビア」へ注文すると運んでくれます。1杯200円。皆さんの来訪をお待ちしております。

「2013年10月20日」の交流会を
終了後には現職の先生方との交流の予定です。先生方が置かれている厳しい職場の実態をつかまえます。

日時と場所	10月20日(日) 七重小学校
日 程	
9時30分	受けつけ
10時	全体集会
10時20分	分科会
12時	閉会集会
12時15分	昼食
13時	講演
14時30分	質疑
14時45分	後片付け・終了
15時15分	全教との交流

分科会について
①子育てと子どもの生活について話そう
②学力について話そう
③平和と未来を語ろう
④子どもの発達について考えよう

※ 講演について
講師 杉原 泰雄氏(東海大学教授)
演題 「憲法と公教育」
我が子や教え子を戦場に送らないために